

Yutorogi live

# 懐かしのカントリーミュージック

徳永喜昭とOle Country Boys

3月15日(土) Open 17:00 Start 18:00

テネシーワルツ  
知りたくないの  
思い出のグリーングラス  
ジャンバラヤ 他

羽村市生涯学習センターゆとろぎ小ホール

全席自由 大人 [前売り] 1,000 円 [当日] 1,200 円  
小人 500 円 (高校生以下) 未就学児童入場不可

徳永喜昭とOle Country boysのメンバーが誰もが知っている  
カントリーミュージックのスタンダードナンバーを中心に楽しい  
トークとともにお届けします。

お問い合わせ:羽村市生涯学習センターゆとろぎ 042-570-0707

主催:羽村市教育委員会 企画運営:ゆとろぎ協働事業運営市民の会

Yutorogi live



ゆとろぎライブ

# 懐かしのカントリーミュージック

徳永喜昭とOle Country Boys

カントリーミュージックとは

カントリーミュージックとは、現在のポピュラー・ミュージックの母体となったアメリカ南部を中心に生まれた音楽です。一般的なバンドの編成はボーカル、フィドル(バイオリン)、スティールギター、エレキギター、ベース、ドラムスなどで、他にもブルーグラスでおなじみのバンジョーやマンドリンといった楽器を組み入れることもあります。

日本でのカントリーミュージックのイメージは、西部劇やカウボーイ、ウェスタンミュージックなどアメリカの西部地区を連想する方が多いようですが、ウェスタンミュージックはカントリーミュージックの要素のひとつと考えるのが妥当といえます。現在のアメリカミュージックシーンにおいて、カントリーミュージックは幅広い層から支持をされるもっともポピュラーな音楽といえるでしょう。

## <Ole Country Boys> オールカントリーボーイズ

Ole Country BoysのOleとはOLDの南部なまり、愛情をたっぷりこめた表現だそうです。O・C・Bも今年で結成21年。多少のメンバーの入れ替わりはあったものの、今やOle Country Boysの看板、マコの歌と華麗なプレーにも注目が集まっています。彼の迫力のある音にはOle Country Boysの可能性が一杯詰まっています。<最近、ドワイト・ヨーカムの歌真似なんかも・けっこういけてます> Ole Country Boysは、これからも「らしさ」を失わず、楽しいバンドであり続けます。楽しい時間を一緒に過ごしましょう!

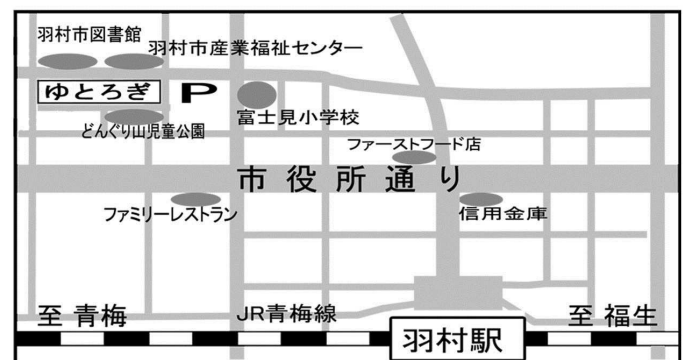


### ★ プレイガイド ★

下記の9箇所でもご購入いただけます。

西多摩新聞チケットサービス	0120-61-3737
羽村市スポーツセンター	042-555-0033
マルフジフードセンター	
青梅店 0428-23-0251	東青梅店 0428-23-0151
千ヶ瀬店 0428-24-1502	羽村店 042-579-3315
福生店 042-530-1551	熊川南店 042-552-1790
南田園店 042-552-1971	

### 羽村市生涯学習センターゆとろぎ案内図



羽村駅より徒歩約7分

※駐車場の収容台数には限りがありますので、ご来場の際には公共の交通機関をご利用ください。